令和３年度東京都教育委員会研究推進団体　教育実践発表

団体名　東京都奉仕・ボランティア教育研究会

団体の概要

本研究会は、平成 23 年度に教科・科目「奉仕」における授業実践、設置目的の「社会の一員の自覚」及び「規範意識と社会貢献意識の醸成」等を目的に発足し、今年度で 10 年目を迎えました。

「奉仕・ボランティア教育」に関心をもつ教育者や奉仕・ボランティア関係団体の方々が集まる研究会として活動しています。研究会の公式ホームページを作成し、情報発信を行っています。是非ご覧ください。

研究テーマ

新学習指導要領を見据えた探究型・課題解決学習型の奉仕・ボランティア教育の在り方について探る。

研究のねらい

教科指導や奉仕・ボランティア学習等の社会貢献活動に関する指導方法などを研究し、研究成果を多くの学校で活用することで生徒の自主的で多様な社会貢献活動の契機としたい。

研究の内容

- 異校種の取組と成果課題の把握、交流を目指した小学校・中学校・高等学校・特別支援学校の実践事例の見学及び意見交換
- 社会に開かれた教育課程、キャリア教育、主体的・対話的で深い学びを具現化した奉仕・ボランティア教育の取組の研究
- 令和４年度全国高等学校総合文化祭東京大会「とうきょう総文 2022」に向けての開催準備

研究の成果と課題

今年度は、新型コロナウイルス感染症の中でできる奉仕・ボランティア活動を模索する１年でもあった。通常の活動は予定どおりには進まなかった。

一方で、令和４年度全国高等学校総合文化祭東京大会「とうきょう総文 2022」に向けて準備を進め、11 月 14 日(日)にプレ大会を実施できたことは大きな成果である。

代表・連絡先

代表者：都立上野高等学校
統括校長　吉田　寿美
連絡先：都立神代高等学校
主任教諭　鯉渕　健太
03-3300-8261
Kenta_Koibuchi@education.metro.tokyo.jp

外部と連携し、講演会・月例会での意見交換をとおして、様々な取組にチャレンジし、奉仕・ボランティア教育の活性化を目指します。